

だれでもアーティスト

Everyone is an artist



▲すすす



▲りんご



▲丑越のファール

毎月3名に500円の図書カードをプレゼント!!

写真などはメールでも応募可能です! → koho@town.ogawara.miyagi.jp まで。
メールやイラストを描いたハガキには「住所・氏名・ペンネーム」を忘れずに記入してね!
〒989-1295 大河原町字新南 19 大河原町役場総務課 「だれでも!アーティスト」係



町公式SNS

町のイベントなどの情報をアップしています!
ぜひフォロー(お友達登録)やいいねをお待ちしています!



町 LINE



町 Instagram



町 Facebook



パークゴルフ場 LINE



MTB S-PARK Instagram



ヒルズはねっこアリーナ Instagram

企画デザインから総合印刷まで

株式会社津田印刷

印刷業務全般

- 広報・会報
- パンフレット
- チラシ・ポスター
- 名刺・はがき・封筒
- 記念誌・個人誌
- 事務用印刷(各種帳票)
- のぼり・Tシャツ・クリアファイル等のグッズ
- 横断幕
- ドローン空撮(画像・動画) etc

大河原町字東原町13-5

0120-52-5550

HP QRコード

とんとんの丘

ちきゅうたけ

本店 営業時間/10時~19時
柴田郡大河原町新寺字北185-11
Tel.0224-51-5811

休店日 営業時間/11時~18時
柴田郡大河原町字広表34-37
Tel.0224-53-6211

http://www.meyu.jp

営業時間/10時~22時
「食卓前 四季彩」11時~21時(土・日 20時45分)
柴田郡大河原町新寺字北185-11
Tel.0224-51-5110

定休日 毎月第3水曜日

わがまち文芸道場



角に出て父の車へ両手振る母子の笑顔朝日に光る

蝉の声猛暑に負けじと高らかにみんなみんなとじつと動かず

夏の雨まぼろしのごと真つ白にてつぽうゆり咲く友逝き一年

母の忌やまだまだ聞きたし語りたし樺太のこと父さんのこと

猛暑日の尾形橋辺に鯉らしいV字の尻尾を振ってくれたり

立秋に吹きたる風はなんとなく昨日と違う秋が漂う

かぼちゃ切るカロチン色の切り口にこれは美味いと夕餉の支度

散歩する静かな夕暮れ中学校に生徒が戻る秋が始まる

わが家のご神木なる榊の木葉の増えてきて幹太くなり

色淡く残暑の庭に木槿咲く「韓国の国花」と亡夫は言ひをり

小成田紀代子

菅野 美榮子

渡辺 光子

小原 チハル

小熊 松子

高城 和子

里山 みずき

加藤 倫子

佐々木 貴枝

菅井 加寿子

【大河原短歌会】

ま ち の 本 棚

～駅前図書館今月の新刊～

問 合 先 大河原町駅前図書館 ☎ 0224-51-3330
開館時間 平 日 10:00~19:00 FAX 0224-51-3331
土日祝 10:00~18:00

一般



自分は「底辺の人間」です
京都新聞取材班:著 【講談社】

2019年に起きた京都アニメーション第1スタジオへの放火殺人事件。「底辺の論理」によって罪を犯したと話す被告と、極限の悲しみ、苦しみに直面した遺族と向き合った記録。『京都新聞』の連載をもとに書籍化。

児童



イタチと野ネズミのはなし

山下 雅洋:文 しもかわら ゆみ:絵
【アリス館】

孤独だったイタチは、とびきりおいしいスープを作る野ネズミに出会う。ふたりで過ごしていくうちに、心を開いていくイタチ。しかしある朝、野ネズミがキツネに襲われ…。森の中の命のつながりと、出会いと別れを描く。

小説



汚名
和田 はつ子:著 【PHP研究所】

佐賀の貧しい農家に生まれた伊東玄朴は、シーボルトの弟子になり、江戸で医者として開業する。当時猛威を振っていた天然痘に立ち向かうため、種痘所の設立を決意するが…。『文蔵』連載を改題、加筆・修正。

絵本



じーっ
中山 信一:作 【偕成社】

あおい空をとんでいく飛行機、屋根のうで歌うとりの親子、雨にぬれた窓ごしの街…。じーっと見ている男の子の視線の先にあるのはなあに? イラストレーター・中山信一がえがく、日常のピースフルなきらめきあふれる絵本。